

● 温度異常 (温度が上がらない)

CS50/100C共通

設定温度に対し現在(運転)温度が $\pm 50^{\circ}\text{C}$ を超えた場合、STOP/RESET(赤)ランプが点灯し、停止します。(操作パネル参照)

● 点検箇所

- ① ブレーカ
- ② 端子台
- ③ ヒューズ
- ④ SSR

● チェック方法

- ①カバー内、電源部のブレーカ1次側の R-S・S-T・R-T間の電圧(AC200V)確認

電圧なし→元電源及び電源コードの問題
電圧あり→②項へ

- ②端子台①②③の電圧確認

①-②・②-③・①-③の電圧(AC200V)の確認

電圧なし→ブレーカの故障
電圧あり→③項へ

- ③端子台④⑤⑥の電圧確認

④-⑤・⑤-⑥・④-⑥の電圧(AC200V)の確認

*電圧確認の注意
ヒーター出力電圧は、温度調節器により入切していますので0V-200Vを繰り返しているか?確認して下さい。

電圧あり→ヒーター切れ
(各ヒーターの接続線を外しヒーター端子両端の導通を確認して下さい。ヒーター切れの場合は導通がありません。)

電圧なし→④項へ

- ④ヒューズ①②の確認

切れている→ヒューズ交換
切れていない→⑤項へ

使用ヒューズ CS50C 7A($\phi 6.4 \times 30$)
CS100C 20A($\phi 10.31 \times 38.1$)

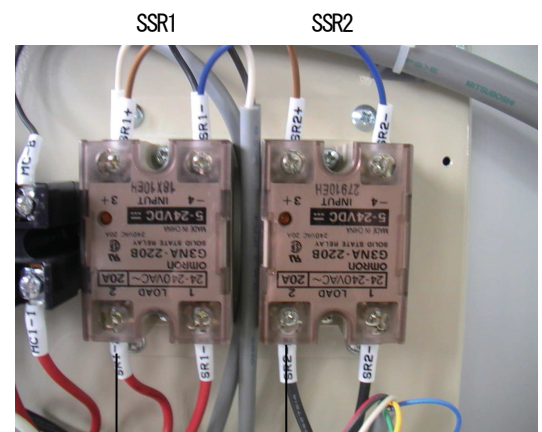
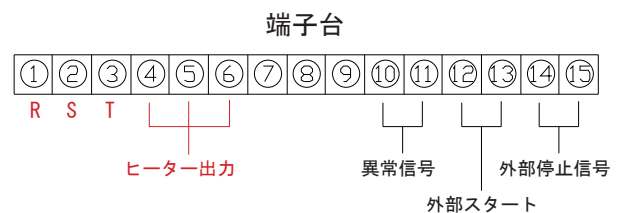
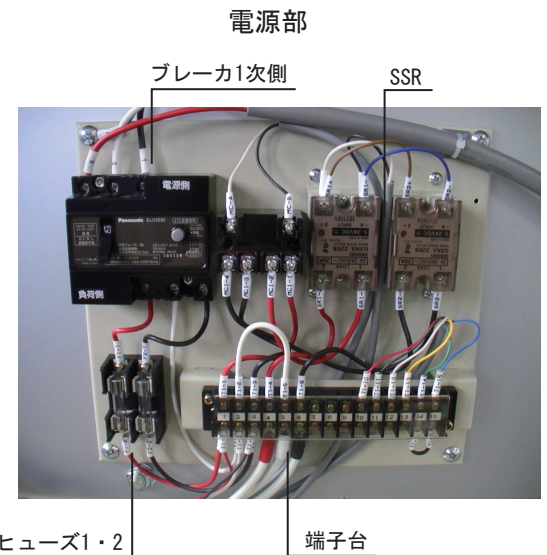
- ⑤SSR(ソリッドステートリレー)の SR1-2とSR2-2の電圧(AC200V)確認
(右写真参照)

*電圧確認の注意
ヒーター出力電圧は、温度調節器により入切していますので200V-0Vを繰り返しているか?確認して下さい。

電圧なし→SSRの故障
電圧あり→ヒーター回路の配線部の問題
修理対応となります。



カバー内に電源部があります。



SR1-2-SR2-2の電圧確認